



# THE 日本画展

Traditional Japanese Painting Exhibition

前期「畏敬・あこがれ」  
2026. 6. 2 |火| — 7. 26 |日|

後期「生命・生命力」  
2026. 8. 4 |火| — 9. 23 |水・祝|

小松市立本陣記念美術館  
Komatsu City Honjin Memorial Art Museum



「日本画」とは日本の伝統絵画のことですが、その名称は明治時代に生まれました。明治時代の西洋化にともない、美術界にも「西洋画」（油彩画、洋画）が流入しました。この「西洋画」に対して、これまでの伝統的な絵画を区別するために、1882（明治15）年に初めて「日本画」と翻訳されたことが始まりです。それまでは、「日本画」という概念は無く、近世以来、伝統絵画としての各流派（狩野派、円山・四条派、やまと絵など）に分かれていました。明治20年以降の東京美術学校創立の前後には、美術団体の誕生とともに、美術展覧会が開かれるようになると、互いに影響しあい各流派の混合や折衷がおきました。そして「西洋画」の影響も受けながら、「日本画」は発展してきたと考えられます。

前述の他にも、「西洋画」と「日本画」の対比として、描くために使用する材料の違いがまずは挙げられます。一方で、「日本画」という言葉に対し、様々な意見があります。日本人が描くものなら油彩（西洋画）であっても「日本画」なのだという意見。日本の伝統的な絵画材料を用いて描かれた作品こそが「日本画」であるという意見。現代では、日本画材料だけでなく材料も取り入れられることが多くあり、「日本画」や「西洋画」の区別はあいまいであるため両者を区別するべきでなく、「平面絵画」と呼ぶべきだという意見。現代の多種多様で複雑にからみあう構造は、あらゆる分野で認められる現象ですが、「日本画」「西洋画」の境界のみならず、美術・芸術の世界にも如実にあらわれています。

このように「日本画」という表現において、とらえ方に対する問題は残るものの「日本画」の区別は現在も認識されています。さて、それでは、「日本画」には何が描かれてきたのでしょうか。「日本画」には自然との調和や精神性、素材の美しさといった魅力があります。自然を題材としたものが多く、仏教などの日本の伝統的な思想が深く根付いているものもあります。日本画家たちの美の感覚や意識、その表現、技法や伝統。これらは、時代とともに確実に変わってきているのではないのでしょうか。今回は、あえて「日本画」の名称に焦点をあて、描かれてきたものとおして、「日本画」の魅力にふれたいと思います。

### 前期

#### テーマ

日本画に描かれてきたもの  
「畏敬・あこがれ」

- 第1展示室：偉人たち。神様 仏様
- 第2展示室：風景
- 第3展示室：花
- 第4展示室：風景2〈東山魁夷の風景〉
- 第5展示室：ものがたりの中の人

#### - 出品作家 -

伝 狩野探幽、二木紫石、下村観山、二木紫石、初代徳田八十吉、前田青邨、新藤松華、岩橋英遠、谷野圭一、堅山南風、杉山寧、橋本明治、小倉遊亀、狩野晴川院養信、狩野主信、東山魁夷、梅川三省

### 後期

#### テーマ

日本画に描かれてきたもの  
「生命・生命力」

- 第1展示室：とり
- 第2展示室：いきもの
- 第3展示室：くだもの・野菜
- 第4展示室：水辺
- 第5展示室：松竹

#### - 出品作家 -

高山辰雄、前田青邨、大西金陽、吉田明久、徳永観林、梶喜一、川端龍子、初代徳田八十吉、堂本印象、速水御舟、佐々木泉景、青木大乗、宇田荻邨、徳岡神泉、鏑木清方、安嶋雨晶、荒木（狩野）探令、浅川修三、奥田元宗、郷倉千靱、前田青邨、横山操、山本永暉、松永敏



3



5



6



4



- 小松駅より徒歩15分
- 小松駅より寺井方面行きバスに乗り、京町下車 徒歩2分
- 小松駅より市内巡回バス（北コース）に乗り、市役所前下車 徒歩3分
- 小松空海よりJR小松駅行きバスに乗り、昭和通り・西町下車徒歩7分
- 駐車場：乗用車の方は、市役所前・年金事務所駐車場をご利用ください。

- 1：二木紫石 《源平合戦図》1923年 [前期]
- 2：二木紫石 《熊谷次郎直実出家の図》1923年 [前期]
- 3：前田青邨 《紅白梅》c.1960-c.1970年 [前期]
- 4：東山魁夷 《森の道》1965年 [前期]
- 5：鏑木清方 《秋日和》制作年不詳 [後期]
- 6：山本永暉 《松竹図屏風》制作年不詳 [後期]
- 7：青木大乗 《静物》制作年不詳 [後期]



#### 学芸員ギャラリートーク

6月27日（土）、7月12日（日）  
8月22日（土）、9月13日（日）  
いずれも10:00～

休館日／月曜日（7月20日、9月21日開館）

7月21日、8月12日

7月27日～8月3日 展示替えのため

開館時間／午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

入館料／一般300円、高校生以下無料

※20名以上の団体は250円 ※小松市在住65歳以上無料

※こまつミュージアムバス利用可

※障がい者手帳持参者と同行者1名まで入館料免除



7

## 小松市立本陣記念美術館

Komatsu City Honjin Memorial Art Museum

〒923-0903 石川県小松市丸の内公園町19番地

電話 0761-22-3384 <https://komatsu-museum.jp/honjin/>